

大田原市長選挙公報

みんなの力で あなたの1票で 変えなくっちゃ大田原!

相馬けんいち 5つの約束



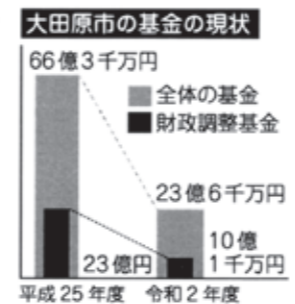
無所属
相馬けんいち
昭和32年5月3日生(64歳)

プロフィール

■住 所 大田原市山の手1丁目1番24号
 ■生年月日 昭和32年5月3日生まれ
 ■学 歴 栃木県立大田原高等学校卒業 / 青山学院大卒業
 ■主な経歴 (県議) 栃木県議会議員(5期) / 栃木県議会議長
 栃木県議会土木委員会委員長
 本物の出会い栃木D.C実行委員会委員長等
 (市議) 大田原市議会議員(3期) / 大田原市議会議長等
 (団体) 栃那須野ヶ原青年会議所理事長



- ① 財政の健全化
市の基金が7年間で66億円から23億円に減少。第3者委員会を設置し、財政の適正化に向けた見直しと無駄の削減を実行します。
- ② 生命を守る
一人暮らしの高齢者が安全で安心して生活できるようなオンライン化による見守りに取り組みます。生活環境にあった迅速な現場対応で、市民に寄り添い、命を大切にすることを福祉行政に取り組みます。
- ③ 子どもの未来を守る
教職員が本来の教育にかけられる時間が取れて、心身とも健康で指導できる働き方改革に取り組みます。教科担任制、デジタル活用等で学力を育成します。安心して利用できる公園整備と、児童虐待ゼロを目指します。
- ④ まちを盛りあげる
地元商店、企業が優先的に受注できるよう、公共調達を見直します。ふるさと納税を令和2年度の3倍の3億円を目指します。誘致企業と地元中小企業とのマッチングで、企業の成長と地元経済の活性化に取り組みます。八溝縦貫道路のインフラ整備の実現で、地域の経済や企業誘致・生活の利便向上に繋がるよう取り組みます。
- ⑤ 歴史を生かした観光地づくり
市内の社寺や史跡、歴史的資源を整備し、観光資源として活かし、飲食・交通・宿泊・土産等の地域経済の活性化に取り組みます。



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

元気な大田原市をつくろう!

市民の皆様との「対話」と「財政の強化」で「ワンランクアップ」の大田原市を実現します



無所属
鈴木たかし
昭和33年4月26日生(63歳)

国等での経験と国とのパイプ等を活かして、市民の生命と財産を守り、国・企業等へトップセールス!!

鈴木たかしのプロフィール

【生年月日】
1958年4月26日(63歳)
大田原市内の農家に生まれ・育つ(西原小、大中、大高)

【住 所】
大田原市浅香3-3-19

【最終学歴】
京都大学大学院

【主な経歴】
元文部科学本省課長(外務省、経済産業省出向)
元信州大学理事
元理化学研究所部長
元栃木働き方改革支援センター長
元大田原高校SSH運営指導委員
元NPO法人副理事長(学童保育)
前大田原市議会議員

【現 職】
人事労務コンサルタント会社勤務

【資格等】
税理士、社会保険労務士、行政書士(行政年数)、防災士

- もっと「安心」!
(子育て・健康・福祉)
○幼い子供たちや高齢者が安全・安心に過ごせる公園整備
○認知症の早期発見や相談・連携の充実
○高齢者生活支援の充実
- もっと「すくすく」!
(保育・教育)
○保育園・学童保育等の充実
○デジタル化・国際化の時代を生き抜く教育
○豊かな創造性等をはぐくむ施設の整備・活用
- もっと「豊かに」!
(農林商工業等で稼ぎ、発展)
○後継者問題、効率化等続けられる農業支援
○企業誘致による雇用作りと産業団地整備
○八溝山定住圏構想、野崎地区整備の推進
- もっと「わくわく」!
(にぎわいと活力)
○過疎対策、市街地活性化の推進
○与一まつり・大田原マラソンの復活、イベント支援
- もっと「はじけ」!
(行財政改革・知名度アップ)
○デジタル化で効率化、市民サービス向上
○国等の補助金やふるさと納税による財政の補充
○女性副市長・教育長の実現を目指す

生かそう! あなたの大切な一票
大田原市選挙管理委員会

大田原市長選挙公報

飛躍！「新おおたわら」の未来へつなぐ 6つの約束！！

■豊かな自然と調和する、安らぎある快適な環境のまちづくり

豊かな自然環境を子どもたちに引き継ぐため、人と自然が共生する循環型社会の形成を目指すとともに、道路や上下水道、公共施設など都市基盤の計画的な整備と適切な保全を進め、豊かで美しい自然と調和した安らぎのある都市環境の提供により、快適で住み続けたいまちづくりを進めます。



■歴史や伝統文化を継承し、豊かな心を育むまちづくり

市民のだれもが自らの学びを地域社会に活かすことのできる生涯学習社会の形成を目指し、児童生徒が生きる力を身に付けるための特色ある学校教育活動を進めるとともに、他国の文化への理解と国際化意識の高いまちづくりを進めます。

また、より活力ある生涯スポーツへの取組を進めるとともに、本市の誇れる文化遺産を次代に継承し、歴史と伝統を生かした文化の高いまちづくりを進めます。

■次代につなぐ賑わいを創生する、魅力と活力あふれる産業のまちづくり

魅力ある成長産業として発展する農林業、競争力が高く新たな事業を生み出し続ける工業、人で賑わう魅力あふれる商業そして多くの人々が集う観光・交流産業など、新たな姿に向けそれぞれの産業が希望を持って成長し、更なる雇用の創出により市民の元気を生み出す、魅力と活力あふれる産業のまちづくりを進めます。

■いたわり、支えあい、すべての市民が健康で安心して暮らせる心のかよったまちづくり

若い世代の結婚希望がかなうまちづくりを進めるとともに、安心して妊娠・出産・子育てができる環境、健康寿命の延伸、健康格差の縮小等、住民が主体的に取り組める健康づくりの環境が提供され、市民同士が支え合う保健・医療・福祉のネットワークが充実した自助、互助、共助、公助の取組がバランスよく展開するまちづくりを進めます。



■市民にひらかれた安全で安心な明るい地域をともにつくるまちづくり

市民のだれもが防災・防犯意識を高く持ち、緊急時にも適切に対応できる体制を強化することにより、安全な環境を自らが守る安心なまちづくりを進めます。

また、市民一人ひとりが人権を守り尊重し合い、まちづくりに参加し、行政運営に参画できるまちづくりを進めます。

■情報化と広域連携を進め、効率的・効果的な行財政運営のまちづくり

ICT（情報通信技術）を活用した地域情報化を一層進めるとともに、周辺自治体との連携による共通課題への対策と広域的な行政サービスが充実したまちづくりを進めます。

また、質の高い行政サービスを持続的に提供するため、積極的な行政改革に取り組み、健全で安定した財政運営を目指すことにより、効率的・効果的な行財政運営のまちづくりを進めます。



無所属

つくい
とみ
富雄お
昭和25年3月6日(72歳)

「誰一人取り残さない持続可能なまち」を目指して

市政運営の方針

●わかりやすい情報発信による、市民に見える市政

●将来を見据えた財政運営と市民負担の軽減

- 国民健康保険税を大幅に引き下げます(多すぎる基金を還元します)
- 介護保険料を大幅に引き下げます(多すぎる基金を還元します)

「誰一人取り残さない持続可能なまち」を目指してほしまさととは全力で働きます。新たな発想とワクワクする挑戦で大田原の未来も、ともに創っていきましょう！

ほしまさと

7つの項目

- 1 学ぶ喜びを知り、人生を豊かにする力を持った子どもを育てる。
- 2 居場所づくりと地域包括ケアで、誰一人取り残さない全世代安心のまちを育てる。
- 3 新技術活用と魅力の再発見で、大田原の産業を育てる。
- 4 空き家や未利用農地等を活用し、豊かに暮らせる場所として選ばれるまちを育てる。
- 5 人に優しいデジタル活用で、パンデミックや災害に強い、しなやかなまちを育てる。
- 6 人が集うまつり・公園・公民館づくりから、自由で魅力的なまちを育てる。
- 7 地域で消費するものを地域で生産する「地消地産」で、地域経済圏を育てる。



PROFILE

- 元大田原市議会議員(3期)
- 昭和59年6月27日生まれ
- 大田原高校・東京学芸大学卒業
- 学童保育支援員

- ブログ <http://hoshimasato.com>
- Twitter @hoshimasato
- Instagram hoshimasato_ootawara
- Facebook @hoshimasato.ootawara
- メール info@hoshimasato.com

YouTube



動画集
1分政策

LINE



政府発表会
動画はLINE

情報発信中！



無所属

ほしまさと
昭和五十九年六月二十七日生(三十七歳)

期日前投票をご利用ください

投票日当日に予定があり、投票できないと見込まれる方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票所	期間	時間
総合文化会館第1会議室	3月14日(月)～19日(土)	午前8時30分～午後8時
湯津上庁舎102会議室	3月14日(月)～18日(金)※3月19日(土)は開設しません	午前8時30分～午後5時
黒羽庁舎1階ロビー	3月14日(月)～19日(土)	午前8時30分～午後5時
両郷地区コミュニティセンター会議室(両郷出張所)	3月16日(日)	午前9時～正午
黒羽農業構造改善センター会議室(須賀川出張所)	3月16日(日)	午後1時30分～4時30分
佐久山地区公民館会議室	3月17日(日)	午前9時～正午
野崎研修センター会議室	3月17日(日)	午後1時30分～4時30分
道の駅那須与一の郷情報館研修室	3月18日(月)、19日(土)	午前9時～午後6時